

第73回全国青年大会交流種目 ボッチャ実施要項

1. 日時予定

2025（令和7）年11月9日（日）12：00 集合 16：00 解散

・当日スケジュール予定

12：00～	集合、監督会議
12：30～	試合開始
15：30	表彰
16：00～	撤収、片付け

※当日状況により時間が前後する可能性あり

2. 場 所

日本青年館 8階会議室

3. 参 加 資 格

1）年齢制限および障害の有無等による参加制限は特に設けない。

※ただし、最低限のルールを理解できる者に限る。

2）大会の運営に協力できる者とする。

4. 申 込

1) 参加者申込は、日本青年団協議会事務局宛に申込書を送付する。データによる送付が望ましいが郵送でも可能とする。申込締め切りは2025（令和7）年9月30日（火）までとするが、試合形式ではない交流用コート（1コート）のみでの利用は当日途中参加も随時受け付ける。

2) 1人あたり1,650円（税込・スポーツ保険料300円込）を11月5日（水）までに下記振込み先に振込みにて支払うこととする。

≪振込先≫

銀 行 名 三井住友銀行 青山支店

口 座 名 義 一般財団法人日本青年館 大会口

ザイ）ニホンセイネンカンタイカイグチ

口 座 番 号 普通預金 No. 537188

※正式種目に参加する選手および選手団役員、オブザーバー登録される方の保険料は不要とする。

※当日飛び入り参加の場合は、保険料300円を除く1,350円を、当日受付で現金にてお釣りの出ないよう支払うこととする

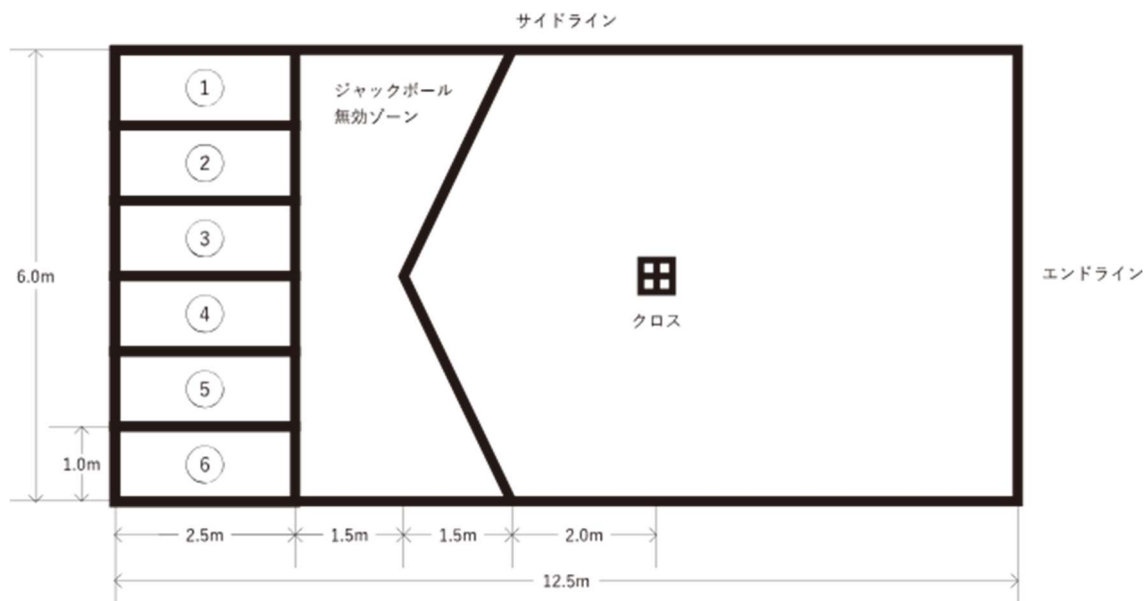
5. チーム編成

1) チーム戦のみとする。チームは3人1組とする。

2) アシスタントは上記1.とは別に必要数エントリーできる。

3) ほかに、監督およびコーチは各チーム1名のみ可。付き添い者は競技エリアに入場できるものとする。

6. コートレイアウト



競技は、縦 12.5m×横 6m のコートで行う。選手は縦 2.5m×横 1m の「スローイングボックス」(コート図面①～⑥)内でプレーをする。

チーム戦ではボックス①～⑥（①③⑤が赤、②④⑥が青）を使用する。

7. 競技方法

※競技方法は（一社）日本ボッチャ協会のルールに準じる。

- 1) ジャンケンまたはコイントスをして先攻（赤）、後攻（青）を決める。
- 2) それぞれ赤、青のボックスに入る。自サイドの投球ボックス内は自由に移動できるものとする。

- 3) 予選リーグ、決勝トーナメントにより順位を決定する。
- 4) チーム戦を 1 ゲーム 3 エンドで行い、3 エンド終了時の合計得点で勝敗を決める。すべてのエンド終了時点で同点の場合にはタイブレイクを行う。
- 5) 1 エンドあたりの持ち時間は各サイド 6 分とする。6 分を超えた場合、残りのボールは没収となる。

8. ゲームルール

- 1) チームと青チームで各 6 個のボールを使用する。
- 2) 両チームの選手がスローイングボックスに交互に並び、先攻側が的となるジャックボールを投げジャックボールを投げた選手が続けて第 1 投目の投球を行う。続けて後攻側の選手が 1 投目の投球を行う。
- 3) 第 2 投目は第 1 投目がジャックボールから遠かった側のチームから投球を行い、その後は交互に投球を行う。制限時間内に 6 球全て投球を行う。
- 4) 両チーム全球投げ終わったら得点を計算する。ここまでの一連の流れを 1 エンドとしチーム戦を 3 エンドして 1 試合となる。

9. ペナルティとなる場合

- 1) 車椅子の車輪または足がスローイングラインを踏む、または越えた状態で投げるとラインクロスとなる。投げたボールは没収となり、エンド終了後に相手側にペナルティスロー 1 球が与えられる。
- 2) 審判が指示する前にボールを投げた場合は指示なし投球となる ⇒投げたボールは没収となりエンド終了後に相手側にペナルティスロー 1 球が与えられる。
- 3) ペナルティスローは反則があったエンドの最後に行う。選手は中央のターゲットボックスをめがけて投球し、ボックス内に入ったら 1 点とする。

10. 表 彰

上位 3 チームに表彰状を授与する。